



うおお…寒そう

秋も暮れてきた今日この頃。
特に今日は風も強くて寒い。

早く帰りたくはあるけれど
寒いので外には出たくなくて
昇降口の中で立ち尽くしていた。

田中、何やってんの？

いや、寒いから
外出たくない
な〜って…

男はスボン
履いてんだから
寒くないでしょ？

寒いもんは寒いんだよ…



.....

何よ？

アホ...

二木って
温かそうだなあ
って...

ちよ...それって
どっいう意味？

あつ...いや
その...体温
高そうだなとか
...いや別に
変な意味じゃなくて！
いやその...ごめん

.....

自分でもよくわからない事をつい口走ってしまった...

私でいいなら
温めてあげるけど…

へっ？

田中だったら…いいよ

あ、あれ…？



「二木かなめ」

仲のいいクラスメイト。
普段からよく話したり冗談を言い合っている。

俺は密かに思いを寄せているけど伝えられずにいる。
二木が俺の事どう思っているか分からないし
この関係が変わってしまうのも嫌だから……。

でもまさか二木の方から誘われるなんて……

色々考えていたら、北風の寒さなんて忘れていた。





今日、親帰り遅いから…

そ、そうなんだ…
じゃ、お邪魔します





…お、おう

田中…

いつもは明るく元気な二木が
顔を真っ赤にして瞳も潤んでる…。
こんな彼女を見た事ない…。
ここは俺が…しっかりしないと。

ドキドキ…

ぎゅ…

ドキドキ…



一瞬唇が触れ合って……

んっ

んっ……



もう一回じゃな...

田中...私、初めて...

お、俺も...

はあ...

はあ...

ドキ...

ドキ...

ドキ...





ふ、二木...

ほー...♡

んっ...はあ...

はあ...

はあ...

キター...

ドキ...

蕩けきつた二木の顔...
本当に可愛くて可愛くて
俺は頭の中真っ白だった。



セーター脱い
じゃおっと……

あ……あつっ
何か急に暑くなって
きちゃった……ね!

カア……

ぬぎっ

急に素に戻って
ワタワタしてる……。
可愛いなあ……二木



……気になる？

えっ？

その……胸……
いつも見てくる
よね……田中って

うっ……ごめん

バレバレだし……
やっぱ見たい？

うん

はっきり言ってる……



おお...

ドキ...

ドキ...

どどどどど...
変じゃない？

たーたん...♡

そんな事...ないよ
白くて...とつても
綺麗で、凄く大きくて
柔らかそうで...それに...

ああ、もう！分かったから！
もう言わなくていいからあ！



ドキ...

触ってみても
...さっ...

...うん
優しく...ね

きゅん...

ドキ...

お...おあ...

...じゅん...恥ずう

きゅん...



ちよつとお…
何か言つてよ

柔らかくて…
何か触つてると
頭ん中真つ白に
なつちやつて…

田中？

……

ん…

ん…

む…

む…





ちよ…ま…
…田中あ！

あん…

はあ…二木の
良いにおう…

もおっ！
バカバカあ！

んんんん

顔真っ赤で怒られた。



ギョ...

...うん

.....

見てもいい？



目の前の光景が凄すぎて
何も言えなくなる……。

…綺麗だ

田中あ……

ドクッ……

ドクッ……

あ……



カアア……

ほら、これ凄じよ
こんなに垂れて……

あ……あ……あ……

だって……凄く
ドキドキしてるから……

トロ



ひゃああっ!!

ごめん、ちよつと舐めてみていい??

え...ええっ!!

ハハハ

あ



田中の
バカあ!!

だからあ!そういうの
いきなりはダメえ!

うぐっ!
一応言った...

こ、心の準備が
あるんだから!

ズン
ズン

ズン...

ズン...

わ、わかった...
ご、ごめん...てか
苦しい...ふた...き

二木の股間で
溺れかけた...。
ある意味、褒美か?



今度は私が見る番だから...

お、おう...

あ、温かい...♥

お...

ドキ...

ドキ...



わっ…すびっ

ドキッ

ドキッ

ドキッ

こんなにおっきい
ものなの？…田中

いや、それは
人それぞれ
だろっけど…

そうなんだ…



すごい熱...
血管も浮き出て
ドクドクいつてる

わ...♡

田中も私と同じだね
...すごくドキドキ
してるんだあ...



あ……♡

うっ……!

あ、ごめん……
痛かった？

そっなんだ……
気持ちいいんだ♡

い、いや二木の手
柔らかくて……
気持ちいいから



あ...

ふ、二木...っ!!
ごめん...出るっ!!

わっ...

ピクッ...

ピクッ...

ピクッ



でも…これ凄いね
プルプルしてる…

わあ…♡

ご、ごめん…
我慢できなくて

ううん…私で気持ちよくな
ってくれたんだもんね
ちよっと嬉しい♡

ドク…

ドク…



ん…変な味

ちよつと舐めて
みよつと…

うっ!?

ん…

ん…

ちよつと…

ん

ん



せっかくだから
全部吸っちゃお♡

んんん…っ
さつきいっばい
されたからお返し♡

うっ!
うおっ…!

あっ♡口の中で
おっきくなってきた♡

ちよ…まっ!

ん…っ♡

ん…っ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

んんん…っ♡

んんん…っ♡

んんん…っ♡



ふふ…♡

はあ…♡

ん…はあ…ほら
綺麗になったし
大きくなったよ♡

お…おっ
ごも

おほ♡

おほ

おほ



田中あ……♥

二木……
今更なただけどき
好きだ……二木の事

はあ♥
はあ♥

ドキ……

あ……♥

ドキ……

ムチャ……♥

私も好きだよ
田中の事……♥
じゃなかったら
誘わないよ……

今度はいきなり
変な事しないから
優しくするから……
大丈夫

うん……
来て……♥



二木…
大丈夫か？

うん…ちよっと
痛いけど…

はあ…♡

♡…♡

田中と…
ひとつになれて
嬉しい…♡

俺もだよ

ドクン…

ドクン…



ゆっくり優しく
動くから...うん?!

あっ♡

うん...
大丈夫♡

んっ♡

はあっ♡

あっ♡
田中っ♡

二木...っ!
膣中凄い...
あったかい!

うん♡私も...
田中の感じる♡

ぬっ...

ぬ
いっ...

ぬ
いっ...



あぁっ!
二木の膣中
気持ちよすぎて…
もう…

あぁっ!

あぁっ

田中あ…あっ
わ、私も…もう
だめっ…

んあぁっ

ビクッ

ビクッ

んんん

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ



二木...

田中あ...♥

は

は

ドクン...

ドクン...

ドクン...

ゴキョウ...



うん…ちよっと
落ち着くまで
こうしてよっか…

でもドキドキ
止まらない…

うん…♡

二木…
大丈夫？

ドキ…

ドキ…

ぎゅ…

ドキ…

ほお…♡

ほお…♡



うん…♡

ドキ…♡

ちゅっ♡

ん…♡

好きだよ…

ドキ…♡



うん…ずっと
こうしてたい

二人でこうしてると
あったかいね…♡

はあ…♡

はあ…♡



田中のもう
元気になってる♡

二木が
可愛いから…

もう…バカ♡

かわいい♡



うおっ!!?

田中の乳首
かわいい♡

舐めちゃお♡

んんん

んんん

んんん...
んんん...

んんん...

あっ…
ビクってなった♡
気持ちいいんだ♡

ちよ…それ
ヤバイって…!

あ…♡

ん…♡

へ…やばいんだ♡
悶えてる田中も
可愛いな♡

もっと
しちやお♡

きゃん♡

ちゅ♡

しゅわ

しゅわ

しゅわ

二木も緊張が解けてきたのか
いつもの調子に戻ってきたな…。



あっ♡
凄い!
飛んだ♡

二木っ!...
ああ!もう!

田中元気だね♡



今度は私が上ね♥

大丈夫か？

うん…
頑張ってみる♥

はあ…♡

はあ…♡

んん…♡



んっ♡…ああ♡
さつきよりは
平気…みたい

二木の膣中
さつきより
トロトロで
…ああっ!

あ…♡

ズレ…

ズレ…

アツク…♡

あっ♡中で
おち〇ちん…
暴れてる♡



はあっ♥ああっ♥
なんかさつきと
全然ちが…うっ♥

動いてると…
凄い気持ちいい♥

あっ♥

あっ♥

あんっ♥

ぎゅっ♥

ぎゅっ♥

ズッ

ズッ

ズッ

んあっ♥もっ♥
田中…おっぱい
ばっかり…♥

ああ…なんか
また…きちやう♥



田中あ……♡
あっ♡……はあ♡

んっ……ふっ♡
ひゃう……っ♡

んあっ♡

あっ……♡

ああっ！二木っ！
凄い締め付けられる！

あっ♡

びゅ

びゅ

びゅ

びゅ

びゅ



いっぱい
ちゅーちゅー
していいよ♡

あっ……♡

あんっ♡
もう……田中ってば
赤ちゃんじゃん♡

ふう……ふう……
二木……うっ！

ちゅー
ちゅー

ドク……
ドク……



ほら、田中の好きな
おっぱいで
包んであげる♥

うおっ！

ん……っ♡

あっ……田中の
やっぱり大きいよ
谷間からはみ出てる♥



田中、どうして私のおっぱい気持ちいい？

うん……最高
幸せ……おお！

よかった♥おち○ちんも
どんどん熱くなって
喜んでるみたい……♥

あっ

あっ

ぬっ

ぬっ30

ぬっ30



わあっ♡

あんっ♡もう何回も
イってるのに…♡

二木! ああっ!

あっ♡

おっぱいから
噴水みたいに…
田中元氣すぎ♡



ああ...すごい
あったかい♥

はあ...♡

はあ...♡

ドキ...

ドキ...

おっぱいの中で
おち○ちんも
どんだん元気に
なってる...♥



今度は田中の
好きなように
動いて……

んっ……

あっ……

二人でいっぱい
気持ちよく
なりたいから……

分かった
二木がそう
言うなら……

んっ……

んっ……



遠慮なく...

ふんふん...

あっ

あっ

はじっ♡

あ...あ...♡
はじき♡
おっき...♡



ああっ！二木っ！
気持ちよすぎて…
腰…止まらない！

はっ

あっ

あんっ

あんっ♡いっしょー！
もっ♡…もっ♡お♡

奥にズンって…
あっ！すごっ♡

ズン
ハッ

ハッ

ズン

ズン



くっ…うっうっ!
ニ木っ…ああっ!

んあっ♥
んっ…ふっ♥

んんっ♥

んあっ♥

あっ…おべっ♥
熱いの…ふっ♥

ドッ…

ドッ…

ドッ…

ドッ…

ドッ…

ドッ…

ドッ…



はあ…はあ…
私の中…
田中…♡

あ…♡
おち○ちん
もっと出したぞう

はあ…♡

はあ…♡

田中…♡
こち来て♡

コ…♡

♡♡



うん…嬉しくって
ずっと…ずっと
夢見てたから…

田中とこうして
繋がれて嬉しい

俺も…二木と
同じだよ…だから

どっかした？

あんっ…
えへへ…

あっ

あん



田中あ♥

あっ♥

んああっ♥

ああん♥

二木っ！あああっ！
うっ！...くう！

あっ♥はあんっ♥
あああっ♥

ビュッ

ビュッ

ドク...

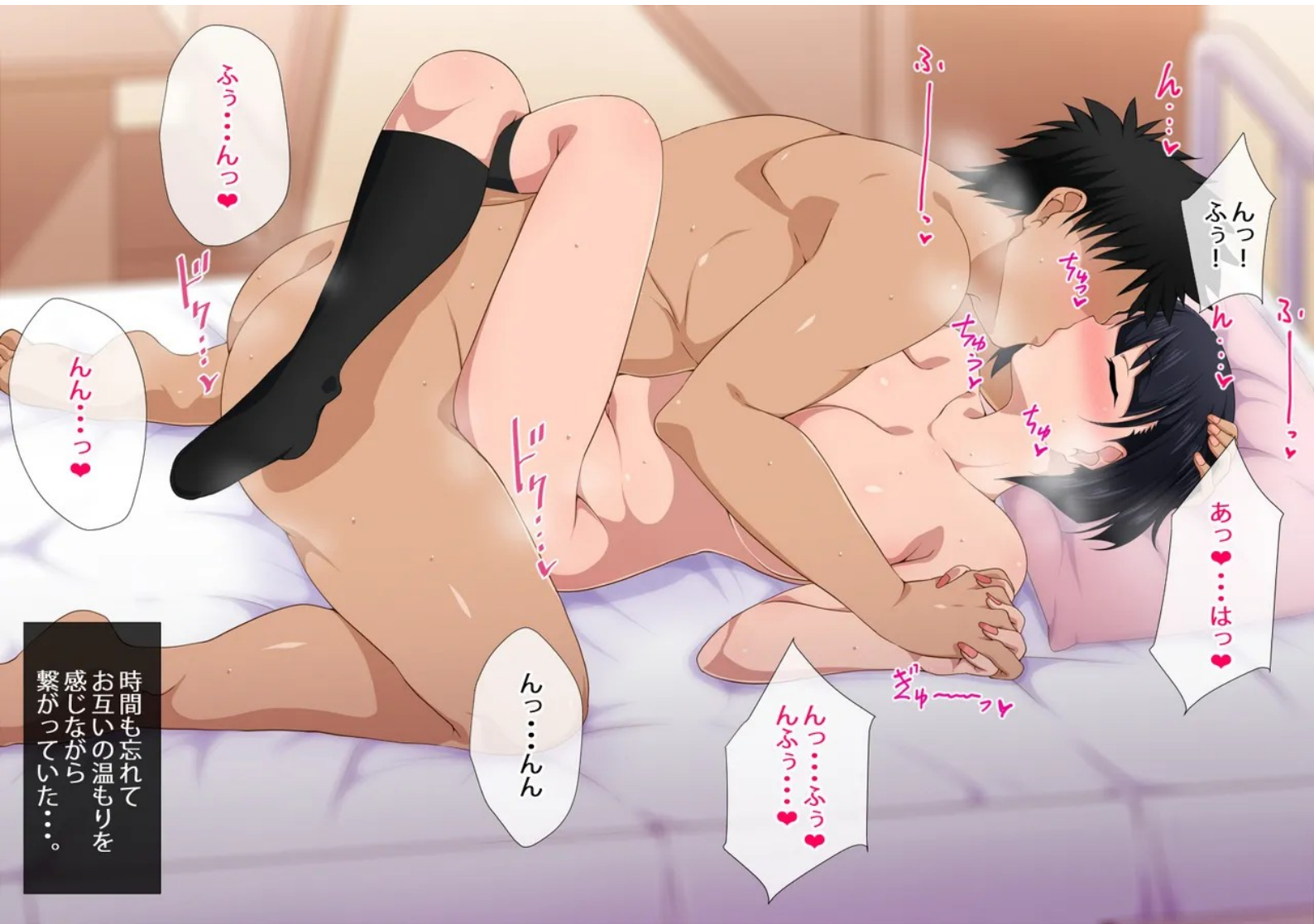
あん♥

あん♥

ドク...

ビュッ

ビュッ



ふう……んっ♡

んん……っ♡

んっ……んん

んんっ……ふう♡
んんふう……ふう♡

ん……ん
んっ!
ふう!

ん……ん
あっ♡……はっ♡

時間も忘れて
お互いの温もりを
感じながら
繋がっていた……。

翌日…

田中♡♡

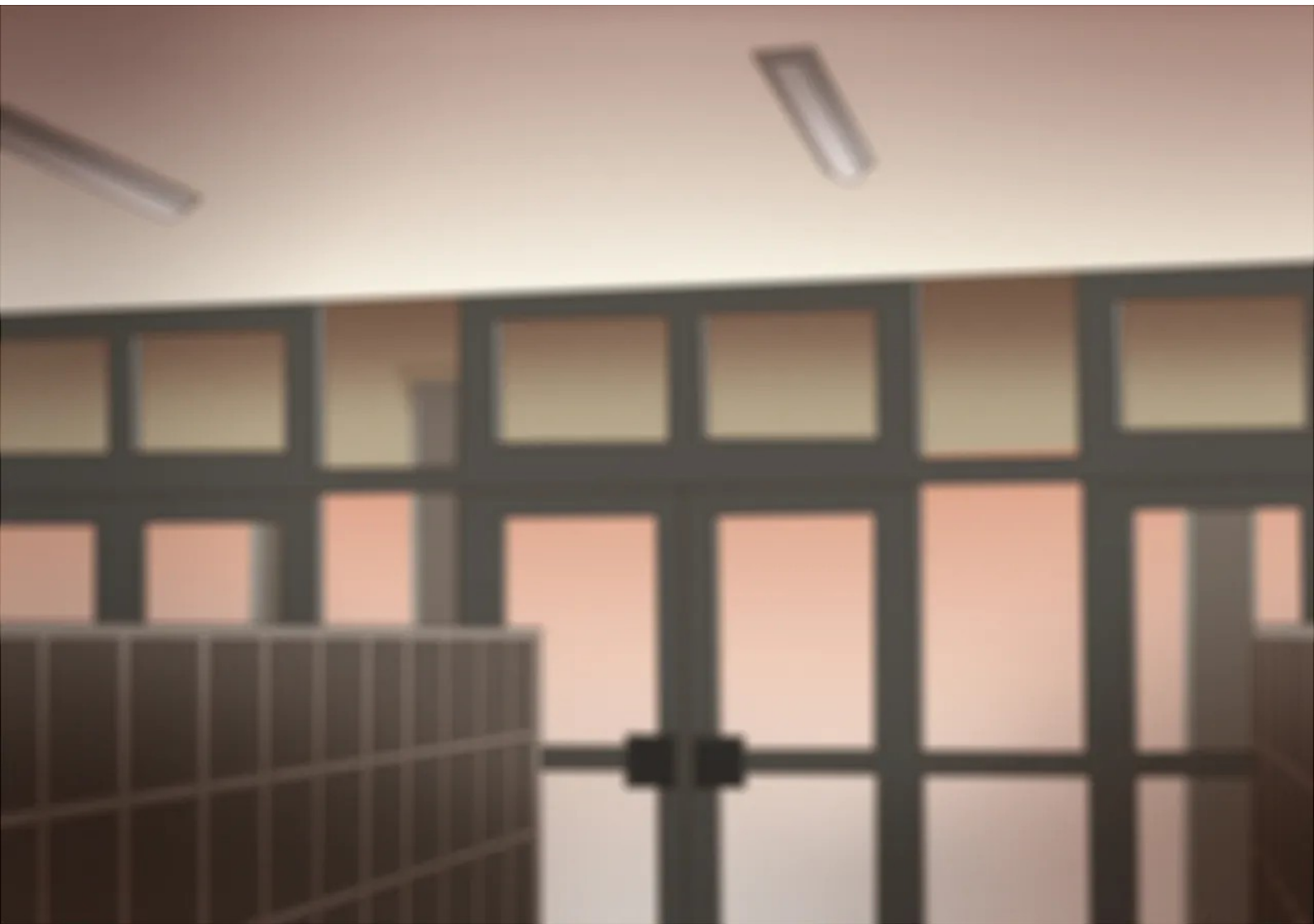
今日も寒いね…

そうだな…

今日も…
温まってって
さう…?

うん♡

END

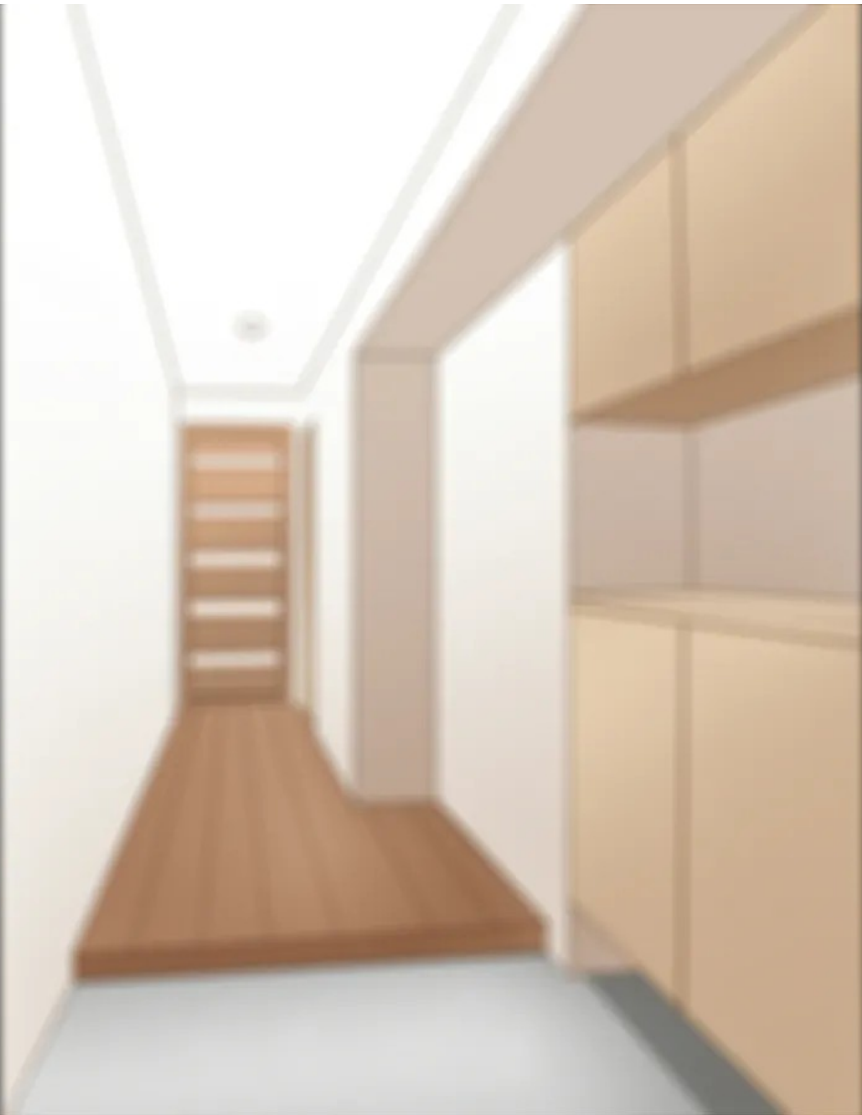






































































































































この度はサークル「きつね屋根」の作品を
ご購入いただきありがとうございます。

この作品はフィクションです。

作品の閲覧には画像ビューア
等のソフトをご使用ください。

この作品でお楽しみいただけましたら幸いです。

今後とも当サークルの作品を
よろしく申し上げます。

制作：サークル「きつね屋根」
2017年11月